

三浦市議会だより

第3回定例会

平成十九年度決算認定

まちづくり条例可決



姉妹都市のウォーナンブル(オーストラリア)から来日し国際交流に奮闘中!!
 (写真:任期を終え帰国したミッシェル先生(右)と現在活躍中のケイト先生(左))

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
9月3日	水	本会議	会期の決定、会議規則の改正、一般質問
4日	木	本会議	一般質問
5日	金	本会議	一般質問、議案の上程(説明・質疑・委員会付託)、決算審査特別委員会の設置並びに委員及び正副委員長の選任
8日	月	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
9日	火	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
11日	木	決算審査特別委員会	議案の審査
12日	金		
16日	火		
17日	水		
18日	木		
19日	金	二町谷水産加工団地対策特別委員会	二町谷水産加工団地対策に関する審査
		財政健全化対策特別委員会	財政健全化対策に関する審査
25日	木	本会議	総務経済・都市厚生・決算審査の各委員長報告・討論・採決、意見書案、教育委員会委員任命への同意、閉会中継続審査申し出、議員派遣、報告・質疑

平成二十年第三回定例会は、九月三日から二十五日までの二十三日間を会期とし、十九議案を審議しました。最終日には、漁業用燃油高騰に対する緊急措置や米原子力空母の横須賀基地配備などについての意見書四件を可決し、関係機関に送付しました。

〈議会だより第92号の内容〉

定例会の経過と概要……………1面
 決算審査特別委員会……………1～2面
 新たに提出された陳情……………2面
 陳情の審査結果……………2面
 ホームページのご案内……………2面
 常任委員会……………3面
 一般質問……………3～7面
 可決した意見書……………7面
 本会議における討論……………8面
 議案等の審議結果……………8面
 感謝状贈呈される……………8面
 人事……………8面
 次回定例会の予定……………8面

決算審査特別委員会

議案の審査概要

平成十九年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、老人保健医療、介護保険、市場、公共下水道)及び公営企業会計(病院、水道)の決算認定議案は、八人の委員で構成する決算審査特別委員会に付託され、五日間にわたり審査されました。

決算審査特別委員会

- 委員長 岩野 匡史
 副委員長 四宮 洋二
 委員 石橋むつみ
 神田 真弓
 松原 敬司
 草間 道治
 佐瀬喜代志
 高梨 孝

総括質疑

市政全般にわたり市長に質疑

市の財政運営

質問 財政状況の改善に向けての考え方は。

答弁 限られた財源の活用とともに、歳入の増加策を第一に置いて効率的な財政運営に取り組みたい。

質問 納税の推進についての方策は。

答弁 県と連携してさまざまな策を講じており、さらに個々の納税者とも話をする必要があると考える。

質問 財政力指数等が改善してきている状況についての見解は。

答弁 予算の段階で、財政的な数値の解消に取り組んだことから改善してきたと考える。

質問 二町谷の造成事業を土地開発公社に要請した立場からの見解を伺う。

答弁 公社の負担は大きく、厳しい状況であり、経営健全化に向けた取り組みが必要である。

意見 水産業を初めてする市内の厳しい経済状況と十九年度決算をあわせ見て、市職員が一丸となって市の将来を考えるべきである。

答弁 厳しい状況は変わらないが、一次産業を基幹産業とする本市として、大胆な発想で効果的な取り組みができるよう頑張りたい。(その他の質疑項目) ・市内の開発計画と建築物の高さ制限について、ほか

一般会計

歳入

- ・市民税、固定資産税の収入増減の理由と滞納者対策について
- ・広報紙、ホームページへの広告掲載による収入について
- ・三浦スポーツ公園等への広告看板の設置と設置基準の策定について
- ・自動販売機設置による行政財産目的外使用料の収入について
- ・道路占用料の減免規定について

歳出

- ・議会費
- ・前年度と比較しての削減状況について
- ・総務費
 - ・政策管理事業実施による成果について
 - ・勤労者住宅利子補助事業の補助額の減少について
 - ・旧三崎高校の貸し付けに伴う安全管理と市の施設管理のあり方について
- ・民生費
 - ・知的障害者通所施設整備に向けた協議について
 - ・生活保護による扶助の受給基準について

- ・枝木の有価資源としての活用と市役所業務の視点について
- ・不法投棄への対応と防止策について
- ・塵芥収集車の更新に伴う廃棄手続について
- ・農林水産業費
 - ・有害鳥獣の捕獲頭数と生息数の把握について
 - ・野菜残さの処理について
- ・市営漁港の維持管理について

- ・十九年度末に、市の一部の部署が市場内に移転した際の事務手続について
- ・消防広報車の更新に伴う廃棄手続について
- ・教育費
 - ・市民センター等の使用料改正に伴う利用者数の増減について
 - ・就学援助の支給基準について
- ・小中学校校舎等の耐震補強工事の進捗状況について
- ・学校給食の配送業務委託について
- ・災害復旧費
 - ・災害時の流出土撤去業務等の発注先について

- ・公共下水道事業
 - ・市街化調整区域への公共下水道布設について
 - ・旧三崎高校周辺の排水対策について
- ・病院事業
 - ・地域別の外来患者数と訪問診療について
 - ・企業債残高、資金不足比率等の数値に対する見解について
 - ・他会計からの借り入れについて
- ・水道事業
 - ・純利益が減少し続けている状況について
 - ・水源増強費の負担と、まちづくり条例との整合性について

- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、十九年四月から、国保加入者のうち二号被保険者の介護納付金課税額が平均三五%の負担増となり、特に被保険者均等割額では低所得者ほど改定率が高くなったことが反対の理由として述べられました。
- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、本会計決算に、後期高齢者医療広域連合事業委託料が含まれることなどが反対の理由として述べられました。
- ・病院事業会計
 - 草間道治委員より、厳しい状況の中、新しく事務長を迎えて職員一丸で病院再建に取り組んでいること、経営改善で一定の成果が上がっていること等が賛成の理由として述べられました。

企業会計

病院事業

- ・十九年度末に、市の一部の部署が市場内に移転した際の事務手続について
- ・消防広報車の更新に伴う廃棄手続について
- ・教育費
 - ・市民センター等の使用料改正に伴う利用者数の増減について
 - ・就学援助の支給基準について
- ・小中学校校舎等の耐震補強工事の進捗状況について
- ・学校給食の配送業務委託について
- ・災害復旧費
 - ・災害時の流出土撤去業務等の発注先について

- ・公共下水道事業
 - ・市街化調整区域への公共下水道布設について
 - ・旧三崎高校周辺の排水対策について
- ・病院事業
 - ・地域別の外来患者数と訪問診療について
 - ・企業債残高、資金不足比率等の数値に対する見解について
 - ・他会計からの借り入れについて
- ・水道事業
 - ・純利益が減少し続けている状況について
 - ・水源増強費の負担と、まちづくり条例との整合性について

- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、十九年四月から、国保加入者のうち二号被保険者の介護納付金課税額が平均三五%の負担増となり、特に被保険者均等割額では低所得者ほど改定率が高くなったことが反対の理由として述べられました。
- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、本会計決算に、後期高齢者医療広域連合事業委託料が含まれることなどが反対の理由として述べられました。
- ・病院事業会計
 - 草間道治委員より、厳しい状況の中、新しく事務長を迎えて職員一丸で病院再建に取り組んでいること、経営改善で一定の成果が上がっていること等が賛成の理由として述べられました。

特別会計

国民健康保険事業

- ・観光ボランティアガイドの現況について
- ・一部通行止めとなっている城ヶ島ハイキングコースは早急に整備をお願いしたい。
- ・土木費
 - ・除雪緊急対応の業務内容と発注先について
 - ・木造住宅の耐震診断と耐震改修の補助件数について
 - ・寄附により取得した市道の拡幅用地の登記処理について

- ・国民健康保険事業
 - ・人間ドックの受検時間の変更と受診率の引き上げについて
 - ・十九年四月における国保率の改定について
- ・老人保健医療事業
 - ・後期高齢者医療広域連合にかかわる事業費について
 - ・三浦市の高齢化率について
- ・介護保険事業
 - ・介護認定に関する相談先について
 - ・ケアマネジャーの充足状況について
- ・市場事業
 - ・貸し事務室の使用条件について

- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、十九年四月から、国保加入者のうち二号被保険者の介護納付金課税額が平均三五%の負担増となり、特に被保険者均等割額では低所得者ほど改定率が高くなったことが反対の理由として述べられました。
- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、本会計決算に、後期高齢者医療広域連合事業委託料が含まれることなどが反対の理由として述べられました。
- ・病院事業会計
 - 草間道治委員より、厳しい状況の中、新しく事務長を迎えて職員一丸で病院再建に取り組んでいること、経営改善で一定の成果が上がっていること等が賛成の理由として述べられました。

- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、十九年四月から、国保加入者のうち二号被保険者の介護納付金課税額が平均三五%の負担増となり、特に被保険者均等割額では低所得者ほど改定率が高くなったことが反対の理由として述べられました。
- ・老人保健医療事業特別会計
 - 石橋むつみ委員より、本会計決算に、後期高齢者医療広域連合事業委託料が含まれることなどが反対の理由として述べられました。
- ・病院事業会計
 - 草間道治委員より、厳しい状況の中、新しく事務長を迎えて職員一丸で病院再建に取り組んでいること、経営改善で一定の成果が上がっていること等が賛成の理由として述べられました。

常任委員会での陳情の審査結果

9月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて49件を審査しました。
 その中で結果が出た陳情は次のとおりです。
 そのほかの44件は、今後も引き続き審査を行っていきます。

所管委員会	件名	結果
総務経済	「協同労働の協同組合法」の速やかな制度を求める意見書提出についての陳情	了承できるもの
	「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情	審議未了
都市厚生	城ヶ島におけるマンション計画に反対する陳情	了承できるもの
	日本総合地所(株)による城ヶ島の14階建てマンション建設計画に反対する陳情書	〃
	医師・看護師を増やし地域医療と公立病院の充実を行うよう県に対しての意見書提出を求める陳情	〃 (陳情項目の一部を除く)



三浦市議会のホームページでは、議会の日程や議員名簿、本会議・委員会の会議録などがご覧になれます。

<http://www.city.miura.kanagawa.jp/>から「三浦市議会」へ

新たに提出された陳情

- ◎三浦市議会だよりについて陳情書
 - 趣旨 本陳情は、「三浦市議会だより」に議員個人または会派ごとの表決態度を掲載することとを求めています。
- ◎「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書提出についての陳情書
 - 趣旨 本陳情は、協同労働の協同組合について法制度化を求め意見書を国に提出することとを求めています。
- ◎日本総合地所(株)による城ヶ島の十四階建てマンション建設計画に反対する陳情書
 - 趣旨 本陳情は、城ヶ島字養老子におけるマンション建設計画に反対するものです。
- ◎医師・看護師を増やし地域医療と公立病院の充実を行うよう県に対しての意見書提出を求める陳情書
 - 趣旨 本陳情は、公立病院への財政支援、医師、看護師、助産師確保対策を強化すること等を求める意見書を神奈川県に提出することを求めています。
- ◎原子力空母など米海軍原子力艦船の安全性の確立に関する陳情書
 - 趣旨 本陳情は、米海軍原子力艦船に関して、安全性について納得のできる説明を求めること及び安全性が確立できない場合は日本への寄港を認めないことを、国に要求するよう求めています。

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

◎平成二十年度三浦市一般会計補正予算(第三号)

(質疑の主な項目)

- ・今定例会に本議案を提案した理由について
- ・三崎高校跡地の造成工事に当たり、工事期間中の安全対策と受け入れ残土の確保について
- ・経済対策利子補給金交

付事業について

(委員からの意見)

- ・校舎解体が三高跡地の造成工事を行う直接的な理由とはならず、現在の計画でも残土受け入れの競合が発生することから、市側の説明には説得力がない。
- ・造成工事での残土受け入れ収入が歳入に計上されていない。

◎三浦市土地開発公社の

都市厚生

◎三浦市まちづくり条例

- ・本件は、平成二十年第一回定例会に提出され、継続審査となっていたものです。

(質疑の主な項目)

- ・開発事業紛争調整委員会の委員数について
- ・条例制定後の周知期間と手法について
- ・建築物の高さに関する規制について
- ・総合計画の基本構想、都市計画マスタープランとの整合性について

(委員からの意見)

- ・条例の制定後は、行政が住民の声を聞くこと、事業者との協議を丁寧に行うことがより一層大事になる。

質疑終了後、委員より

定款変更について
(質疑は特にありませんでした)

質疑終了後、議案に対する討論が行われました。

◎平成二十年度三浦市一般会計補正予算(第三号)

(小林直樹委員)

- ・三崎高校跡地の造成事業を行う理由として、校舎解体の期限、残土処分が挙げられたが、理由として納得できるものではなく、また地元住民への説明も不十分であり、反対する。

貸付条例の一部を改正する条例

(質疑の主な項目)

- ・他市の奨学金制度の状況について
- ・市立病院の看護師確保対策について

(委員からの意見)

- ・市内の中学生にも職業体験などを通して奨学金制度のPRをしていただきたい。

◎平成二十年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)

(質疑の主な項目)

- ・指定公費負担医療制度の内容等について
- ・退職者医療制度の原則廃止による、国保事業への影響について

◎平成二十年度三浦市老人保健医療事業特別会計補正予算(第一号)

(質疑は特にありませんでした)

一般質問

質問と答弁の要旨

市民交流拠点整備

三浦市立病院の改革

みうら市政会 中谷 博厚

事業着手に当たっては十分な説明を行い、周辺の皆さんの理解と協力を得たい。

【質問】三崎高校跡地における市民交流拠点整備計画については、市長は時間をかけて検討すると述べ、当初予算にも事業費を計上していなかった。今回、補正予算を計上して事業を始めるようにしているが、周辺住民との話し合いは行ったのか。また、計画した施設の見直しはするのか。

【市長】三崎高校跡地には高低差があるので、当初から残土処分による造成工事を予定していた。整備計画の中では、図書館、市民交流センター等の公共施設のほか、民間企業による施設の導入計画があるが、現在大きな変更は予定していない。

市立病院の経営改善

【質問】国は、公立病院の立て直しに向けて、①経営の効率化、②再編・ネットワーク化、③経営形態の見直しの視点に立った改革の取り組みを示唆しているが、それぞれの考え方を伺いたい。

【市長】三浦市独自の環境とマッチした優良な開発を誘導し人口増加につなげるため、必要なものだと考えている。

【市長】③庁内に設置したプロジェクトチームとともに、有意義な経営形態を検討していく。

職員削減による市政への影響は

公募採用の見直しを

フォーラムみうら 高橋 洋文

職者の再任用、臨時職員の活用など、職員の理解と協力により事務事業を執行してきた。

【質問】市職員の現員数は、過去八年間で七十人削減されているが、市民サービスへの影響は出ているのか。

【市長】採用試験の受験資格に性別や住所の制限を設けることは法律で認められていないため、三浦市在住者のみとするのは難しいと思う。ただ、最近の受験生の傾向として市内在住者の増加が見られる。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【質問】三浦市内の雇用の

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。

【市長】職員数が削減される中、時差出勤や定年退職を希望したい。



職員採用試験会場



三崎高校跡地

建物の高さ制限を

市民との関係、外来生物

現在、市内の各地域で開発計画があるが、共通して問題となっているのが建物の高さである。

②市ホームページのインターネット目安箱はリニューアルされ、トーク&トークは開催が少なく、井戸端会議感覚で市民と語り合うと、当初市長は語っておられたが。

市長 都市計画マスタープランの見直しに当たり、建物の高さを制限できる高度地区や景観地区などの指定を盛り込むことについては、現在、検討委員会を通して調整を行っている。

市民要望と市長の姿勢

①昨年と比べ、市長が陳情などで訪れた市民や

団体と会う機会が少なくなつたようだ。陳情への対応、市民への接し方を変えたのか。

市長 ①市民の皆さんの陳情や要望には臨機応変に対応している。開発関係の陳情は、原則として副市長か担当部長が対応

している。

②インターネット目安箱は、匿名の投稿者の増加や質問の内容等から改善の必要性を感じていた。

そこで、担当課に直接つながる「教えてボックス」のお気づきボックスの開設と共に、投稿者の連絡先の明記をお願いした。

外来生物の捕獲

小松ヶ池で

特定外来生物のカミツキガメが見られ、ボランティアの方々が調査している。事実は丁寧公表し、野鳥、水辺の植物生態系等いろいろな顔を

持つ小松ヶ池公園のあり方を考えるべき。

市長 自然保護団体の方から実態調査をとお話をいただいた。十五日間の調査で十四匹のカミツキガメが捕獲され、職員が緊急的に駆除した。



小松ヶ池公園の張り紙

安全・安心の取り組み

ぼい捨て防止、広告事業推進

公明党 藤田 昇

①全国的に振り込め詐欺による被害が後を絶たず、神奈川県では被害根絶に向け、対策本部を設置し、「振り込め詐欺」犯罪防止特別宣言をしたが、三浦市ではどのような被害防止対策を講じているのか。

②高齢ドライバーの事故件数が増加の一途をたどっているが、三浦市での交通事故防止の取り組みは。

市長 ①被害防止には市民への周知が重要と考え

広報車での巡回をふやすとともに、防災行政無線での定時放送やホームページ、

広報紙により被害防止を呼びかけている。

②高齢者向けの交通安全教室の開催や事故防止の呼びかけなど、一人一人の意識改革を行うことにより、交通事故防止を推進していきたい。

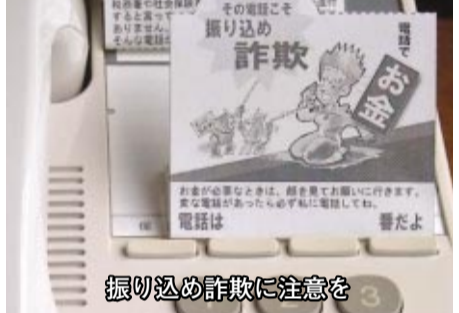
ぼい捨て防止対策

「まちをきれいに」

みんなで守る条例には、ごみのぼい捨て禁止について規定されているが、駅周辺等ではぼい捨てごみが多く見られる。

今後の取り組みとして市民への周知徹底が重要と考えるが、いかがか。

市長 広報紙やホームページにより積極的に周知を行い、特にぼい捨ての多い地域には、重点的に禁止看板を設置するなど対策を講ずる必要があると考える。



振り込め詐欺に注意を

市の将来像 次期基本計画

指定管理者制度、放課後子どもプラン

無所属 石原 正宣

①現在、策定作業を進めている総合計画次

期基本計画は、都市構造の内容と策定スケジュー

ルにおいて都市計画マスタープランとの整合性が要求されるが、どのように取り組むのか。

②計画書の提示対象には市民も含まれると考えるが、見やすくわかりやすい計画書の作成、市民への頒分について、考え方を伺いたい。

市長 ①次期基本計画及び都市計画マスタープラ

ンについては、今年度末までの策定または改定を予定しており、内容とともに策定

スケジュールの整合を図っている。

②市民皆様にお示しする計画書として、見やすくわかりやすいものであるべきだと考える。基本構想、基本計画、実施計画を一冊にまとめることも検討したい。

計画書はホームページから見る事ができるので、冊子での頒布は有償で考えている。

指定管理者制度の成果

市では、平成十八

年度より指定管理者制度を導入しているが、制度導入後の経費の削減効果はどのくらいか。

市長 経費の削減効果が顕著にあらわれた施設は十一施設あり、トータルで四百七十万円余りの削減効果が得られている。

放課後子どもプラン

子供

たちが放課後などに安心して過ごせるよう、

文部科学省所管の放課後子ども教室と厚生労働省所管の児童保育が



指定管理者制度を導入した施設

三浦スポーツ公園の整備状況

潮風アリーナ駐車場、遊歩道整備

みうら市政会 出口 眞琴

三浦スポーツ公園

は、整備計画では、管理棟の建設等により平成二十年七月以降の多目的グラウンドの利用停止が予定されていた。

しかし、計画が変更となり、十二月まで利用可能になったと聞くが、この理由及び今後の整備計画への影響は。

市長 管理棟の設計や建築確認申請等に日数がかかったこと等で工事着手がおくれ、利用可能期間に変更が生じた。

今後の整備計画には工事遅延による影響はないので、完成目標とした平成二十一年度までに整備を完了する予定である。

今後の整備計画には工事遅延による影響はないので、完成目標とした平成二十一年度までに整備を完了する予定である。

潮風アリーナでのイベント時の駐車場はイベント開催時に臨時駐車場として利用していた民間所有地が開発計画により利用できなくなった。

今後、大規模なイベントの際に周辺での交通渋滞や違法駐車等が予想されるが、その対策は。

市長 事前にイベントの主催団体と駐車場利用について調整をし、アリー

ナ駐車場では駐車台数が不足する場合は、周辺の公共施設の駐車場を利用するなど可能な措置を講じたい。

遊歩道としての市道整備

三浦市には、観光地の海を望む箇所があり、散策に適した市道が各所に



潮風アリーナの駐車場

身近な環境問題から教育を

環境教育の教材の収集・提供

フォーラムみうら 北川 年一

身近な環境問題が児童・生徒に伝えられ、考える材料になるといふことは望ましい

質問 三浦市内の小中学校では環境をテーマとした総合的な学習の時間を設け、また、社会科の授業では、ごみ問題をテーマとした授業の実施やスカベンジ活動への参加をしていると聞く。

「環境」という教科は今のところ設けられていないが、それは義務教育で環境を扱わなくてもいいという事は意味していない。日々の生活に密着した教材の収集・提供

また、環境教育の教材として、国・県の発行する資料の収集や三浦市特有の環境問題の資料を作成することが必要だと考えるが、いかがか。

市長 自然環境等の維持、改善には一人一人のモラルによるところが大きく、子供のころからの意識づけが非常に重要である。三浦の豊かな自然環境を体感し、その重要性に関する意識をはぐくみ、モラルを醸成することにより、かけがえのない三浦の自然を後世に引き継ぐことができる認識している。

環境部長 国や県のパンフレット等の活用やスカベンジ活動等により、子供のころからの美化の啓発に取り組みとともに、教育委員会と連携し、情報の共有や資料の提供を行いたい。



身近な自然から環境教育

スポーツ振興策

防災体制の構築

公明党 佐瀬 喜代志

影響も考慮する必要があるので、関係機関とも協議をしたい。

質問 平成二十二年四月から本格利用される三浦スポーツ公園について、利用率を上げるための目標数値の設定や、利用時間の拡大について考え方を伺いたい。

以前、総合体育館内に常設のスポーツ資料の展示をすることを提案したが、その後の検討は。

市長 利用実績の目標値は、スポーツ振興施策の目標数値として定める必要性を感じている。利用時間の拡大は、近隣への

格があるが、三浦市には、市職員を含め何人の防災士がいるのか。

市長 ②避難勧告は、災害対策本部長が避難の必要があると判断した場合に発令し、その際は、消防車、市の広報車、警察署のパトカーが避難対象箇所に広報する。

また、避難所として、青少年会館、初声・南下浦の各市民センターの開設準備をしている。

行政管理者 ①警戒情報 ①警戒情報 報の発表後、市では直ちに防災行政無線放送と防災情報メールで周知を図り、市内危険箇所を巡回を実施した。



スポーツ資料の展示

後期高齢者医療の見直し

介護保険、原子力空母の配備

日本共産党 立本 眞須美

保険料控除の対象となり、世帯主の税金が軽くなる場合がある。広報紙でも紹介していたが、さらに工夫して周知をお願いしたい。

質問 後期高齢者医療制度は、特別対策として制度の見直しがされた。

①低所得者の保険料を軽減する改定がされたが、保険料負担の格差がさらに大きくなるなどの現象が生じている。この状況について市長はどのように考えるか。

②年金からの保険料天引きについては、一定の条件により口座振替とすることが可能となった。世帯主が保険料を口座振替で納付すると、社会

軍横須賀基

介護保険料の納付

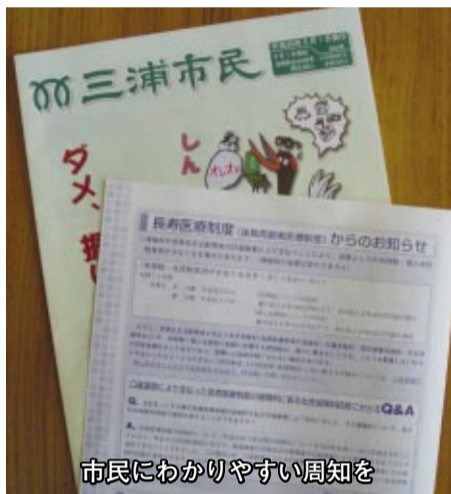
千円以下の方で介護保険料が納められない方がふえている。生活の厳しさを反映しているものと考

えているが、市長はどのように考えるか。

市長 市民生活の厳しい状況が滞納率の上昇に反映されていると思う。納付が困難な方へのきめ細やかな対応を担当に指示してまいります。

保健福祉部長 ②広報紙でのPRのほか、対象者への通知の際にお知らせを同封するなど、さらに丁寧に制度への理解を進めたい。

米原子力空母 米海軍横須賀基



市民にわかりやすい周知を

行政運営は危機感を持って

市立病院の経営

無所属 原田 雅一

健全化は行政運営をする上で第一に着目することであり、限られた

質問 ①北海道の夕張市が財政再建団体となった要因として、市職員の危機意識が乏しく、経営感

覚に欠ける面があったことなどが指摘されている。本市においてもこの点が当てはまるのではない

か。②平成二十年三月末の定年退職者のうち、四人の部長級の再任用がされたが、役職名を理事、参与と変えてまで、もとの部署に配置する必要はあるのか。

この効果も期待し、発言力を持たせる意味から部長職としている。

また、市長の指名を受けたリバイバルチームが、市立病院の増収策や業務改善につながる提案等、七十項目にわたる検討事項に取り組んでいる。

市長 ①財政健全化は行政運営をする上で第一に着目することであり、限られた財源を有効に使うよう、今後もちんとした実績管理のもとに対応をしまいたい。

②理事については、定年延長をしたもので、これは特命事項に引き続き対処する必要があったことと、副市長へ集中する業務をサポートする意味から手腕を発揮してもらいものである。

参与については、事業の的確な継続を図るためのものであり、後進の指導・助言に当たること

市立病院事務長



経営の立て直しに努める市立病院

さまざまな農業支援策

「ごみ処理広域化計画

みうら市議会 草間 道治

質問 ①燃油高騰に伴う肥料等の生産資材の価格高騰は、三浦の農業に大きな影響を与えている。三浦の基幹産業である農業を維持していくためにも、行政の果たす役割は非常に大きいと考えるが、市長の考えは。

市長 ①燃油高騰による経済事情の悪化を緊急事態として重く受け止め、三浦市では緊急支援対策として七月の臨時議会ですり子補給金交付制度を設けた。今後も農協と連携をして農業支援に努めていきたい。

市長 ②農業の後継者問題として配偶者対策の推進が必要と考える。以前、三浦市では配偶者対策を目的に、農業体験を通じた農業青年と独身女性の交流事業を実施

していた。人口増加策の一環として、新たな出会いの場となる企画の立案や計画を行ってはどうか。

市長 ①燃油高騰による経済事情の悪化を緊急事態として重く受け止め、三浦市では緊急支援対策として七月の臨時議会ですり子補給金交付制度を設けた。

市長 ②農業の後継者問題として配偶者対策の推進が必要と考える。以前、三浦市では配偶者対策を目的に、農業体験を通じた農業青年と独身女性の交流事業を実施

が終了する。③堆肥化工程の中で悪臭、汚排水が出ない。④この工法でつくった堆肥は病害虫の異常発生を抑制する効果があり、酸性土壌を適性に改良する能力が非常に高い等のメリットを持つ。

新しい施策体系づくり

民間との共同研究を

フォーラムみうら 松原 敬司

意見 現在、三浦市では、枝木の剪定枝を年間二千万円以上かけて他県で処理している。枝木剪定枝を堆肥化する技術を新潟県にある会社に行き視察してきたが、本市でもこの工法を導入することを提案したい。

その会社の製品は、①チップは好気性分解をするので、ガスの発生や発火の危険性がない。②通常の野積み方式では一〜二年かかるが、三カ月で堆肥の原料として熟成

ともに組織や事業の計画書の作成等、できる限りの応援をしてみたい。

質問 ①二市一町ごみ処理広域化計画から葉山町が脱退し、新たに三浦市横須賀市ごみ処理広域化協議会が設立されたが、協議会の検討内容は、

②損害賠償請求に対する葉山町からの回答は、

市長 ①協議会では、広域組織や負担割合、葉山町への損害賠償請

ある。また、できた堆肥を受け取る農家があり、さらに行政コストの削減ができる。行政内部での議論はもろろん、民間との共同研究を起こし、神奈川県に協力を求める働きかけをしていくべきではないか。

市長 市側でも検討課題を整理しており、今後は、施設の関係や費用負担、法制度、設備等も含めて、実現の可能性について検討していきたい。

枝木の堆肥化の共同研究、試験を行うに当たり、公害の発生防止に努

求について協議をしているが、広域組織や負担割合については葉山町脱退の影響が大きく、現時点では基本合意ができていない状況である。②葉山町からの回答は、賠償請求内容の精査や議会との調整等のため二カ月程度の猶予を求めるものであった。



農業は三浦の基幹産業



三浦野菜は土づくりから

学校給食調理業務

健康診査、経済振興、二町谷の埋立て

日本共産党 小林 直樹

質問 学校給食調理業務を民間委託する場合、請負契約に当たっては、受託業者の事業運営上の独立等を図らなければならぬ。

市長 これまでも時間をかけて慎重な検討を重ねてきており、現在進めよ

うとしている業務委託は、適法なものとして認識している。

質問 市民の特定健康診査は、今年度は受診率三〇%を目標としている。達成するためには、地域、医療機関の協力が必須であるが、どのように取り組んでいくか。

市長 ささまざまな手段、機会をとらえて健診受診率を上げていくが、今後、医師会、区長、保健衛生委員など関係者の理解、協力をいただきながら取り組んでまいりたい。

質問 二町谷埋立事業の財政計画は実態と異なっており、見直して修正

財政計画の見直し

経済振興策

中小企業の経営基盤の強化等を図るため、

県は(仮称)中小企業活性化条例を制定する予定である。

市長 市は、条例の内容を研究し、県の支援を積極的に誘致すべきではないか。

市長 県側とも調整をして、市として何ができるのか、十分に検討して適切な対応を図ってまいりたい。

質問 二町谷埋立事業の財政計画は実態と異なっており、見直して修正

をする必要がある。要件が多々あることから、具体的な見直しができない状況である。今後、土地開発公社とも検討を重ねて、方向性を出すように努力したい。

市長 二町谷埋立事業の財政計画は実態と異なっており、見直して修正

財政計画の見直し

財政計画の見直し

市内の大型開発への対応

市民との関係、開発規制

無所属 高梨 孝

質問 ①大型開発が予定される入江地区の埋立地については、かつて一部の地区と埋立事業者と三浦市の間で、水害が起きた場合の補償を含む確約書を結んでいる。

しかし、平成十七年に市はある地区の役員のみと合意書結び、水害の件は終わったかのような表現をしている。合意書を結んだ相手以外との協議や、問題点の解決はしたのか。②三浦海岸地区におい

て大手民鉄会社が計画している高層建築のマンション計画は、三浦市として歓迎するの、しないのか。

市長 ②市内の比較的大規模な開発事業については、遊休市街化区域の活用であり、基本的に歓迎する。三浦海岸駅前再開発事業もその一つである。

地元の方々には、開発事業の内容を十分に説明し、理解を得ながら進めたい。

都市部長 ①一部の地区以外の住民等とは話をしていない。

都市部長 ①一部の地区以外の住民等とは話をしていない。

開発への規制

①継続審査となっ

ているまちづくり条例が制定された場合、現在の開発指針要綱にある戸数密度の緩和規定は使えるのか。

市長 三浦市では高さを制限する条例をつくらないが、条例以外の方法で高さの制限をするのか。

都市部長 ①まちづく



三浦海岸駅前



内臓脂肪は大丈夫?

福祉・教育の連携を

学校給食、豪雨への対策
みうら市政会 神田 眞弓

を調査研究するためのプロジェクト設置に関する規程がある。福祉と教育

質問 現在、他都市では、子育て支援において、縦割り行政の壁を超え、福祉と教育が連携した新しい姿を模索し始めている。三浦市も子供を持つ母親・父親の視点で積極的に施策を推進していくべきではないか。

の連携は、まさに複数の部署に関連する行政課題であり、まずはプロジェクトチーム設置の可能性について、前向きに検討していきたい。

市長 本市には、複数の部署に関連する行政課題

を調査研究するためのプロジェクト設置に関する規程がある。福祉と教育

質問 現在、他都市では、子育て支援において、縦割り行政の壁を超え、福祉と教育が連携した新しい姿を模索し始めている。三浦市も子供を持つ母親・父親の視点で積極的に施策を推進していくべきではないか。

の連携は、まさに複数の部署に関連する行政課題であり、まずはプロジェクトチーム設置の可能性について、前向きに検討していきたい。

市内産業への支援策を

大型商業施設、放射能漏れ事故
みうら市政会 岩野 匡史

騰に関する国等への要望や緊急経済対策を行っているが、今後も生産者の声をま

質問 今、本市の産業は危機的な状況にあり、これは一自治体、一生産団体でどうにかできるものではない。

とめ、支援策を要請していきたい。

市長 本市議会では、燃油高騰対策について、国・県へ意見書を提出している。市としても、このような現状に対し、継続的に行動して産業を守る姿勢を示すべきだ。

三浦市への影響は八月に超大型商業施設ジャスコ久里浜店がオープンした。周辺の店舗には相当な影響が出ていると聞いており、今後の市内への影響が懸念される。

市長 燃油問題も含め、市内の経済状況の厳しさは痛感をしている。

また、この商業施設のパート従業員のうち、三割が三浦市民だと聞く。今後の三浦の産業政策上、このことを認識し、研究、

三浦市としても燃油高騰

このことを認識し、研究、

市長 契約事務の関係でクリアすべき問題はありますが、二十一年四月からの業務委託に向けて鋭意努力してまいりたい。

大雨に対する体制 先日、大雨で道路が冠水し、取り残された車の運転手が亡くなるという事故が報道された。

ことしの八月には、三浦市でもゲリラ的な豪雨に見舞われ、一時間で四十ミリの雨量を観測している。

市内には、大雨により冠水する可能性のある道路はどのくらいあるの

か。

市長 現在、冠水により通行ができなくなるような道路はない。しかし、勾配により道路排水がたまりやすい箇所があるので、これは過去の対応例から把握をしている。

騰に関する国等への要望や緊急経済対策を行っているが、今後も生産者の声をま

検査すべきだと思う。

市長 超大型店のオープンにより、本市にも数々の影響があると考えられる。そういったことも踏まえ、地元の商店街振興

については、業界の皆さんともよく相談しながら取り組んでまいりたい。

雇用については、パートの方の三割が三浦市民と聞き、大

変衝撃を感じている。市内の雇用拡大という面で、改めて認識をして対応することが必要だと考える。

また、この商業施設のパート従業員のうち、三割が三浦市民だと聞く。今後の三浦の産業政策上、このことを認識し、研究、

このことを認識し、研究、



燃油高騰の影響は



子育て支援センターで水遊び!

可決した意見書 (概要)

「協同労働の協同組合法 (仮称)」の速やかな制定を求める意見書

地域に密着して事業展開をしている団体「協同労働の協同組合」は、労働・雇用問題解決の手段の一つとして注目を集めているが、法的根拠がないため活動に支障が生じており、法制化が望まれている。

国においては、社会連帯の中で仕事を起こし、社会に参加する道を開く有力な制度として「協同労働の協同組合法 (仮称)」を速やかに制定するよう要望する。

〈提出先〉 内閣総理大臣 総務大臣
厚生労働大臣 経済産業大臣
衆議院議長 参議院議長

漁業用燃油高騰に対する緊急支援措置を求める意見書

最近の漁業用燃油価格の高騰は、漁業者の自助努力の限界を超えており、出漁しても利益が望めないことから、多くの経営体が危機的な状況に直面し、一斉休漁の波が全国的に広がっている。

したがって、国においては水産業の厳しい状況を理解するとともに、漁業用燃油価格高騰に対する緊急支援及び漁業用燃油の安定的確保について措置されるよう要請する。

〈提出先〉 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣
農林水産大臣 水産庁長官 経済産業大臣
経済財政政策担当大臣
衆議院議長 参議院議長

地域医療と公立病院の充実を求める意見書

神奈川県下における、医師不足等による診療科目や救急告知病院の減少は顕著であり、県民一人当たりの病院数、病床数、医師数及び看護師数は全国でも最低の水準にある。

医療崩壊をくいとめ、地域で安心して住み続けるために、次の事項の実現を要望する。

- 1 公立病院への財政支援強化と医療機能の充実
- 2 医師、看護師、助産師確保対策の強化と県立大学での看護師、助産師養成定数の増員
- 3 救急告知病院への財政的支援の増額

〈提出先〉 神奈川県知事

米原子力空母の横須賀基地配備について三浦市民の安全・安心を求める意見書

原子力空母ジョージ・ワシントンが9月25日に横須賀基地に配備された。

本市は、米国の水爆実験による原爆マグロ大量廃棄という悲惨な体験を持ち、市民の原子力空母に対する不安と恐怖感は根強い。

市民生活の安全・安心を優先し、次の事項を米政府と早急に協議するよう強く要望する。

- 1 原子力空母ジョージ・ワシントンの安全性確保
- 2 事故発生時における迅速な情報公開
- 3 事故後における報告の徹底

〈提出先〉 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣

本会議における討論

議案第四号 三浦市まちづくり条例

反対討論 無所属 高梨 孝

この条例案は、高さや戸数密度が制限できず、数多くの欠陥があると思われる。急いで本案を可決するのではなく、三浦市の事情に合った、市民、議会、行政、事業者が協力してつくり上げる真のまちづくりのために、いま一度、精査・検討する時間を持つてはどうか。その間は、現在の開発指導要綱を積極的に活用して市財政に貢献し、もって市民へのサービスの充実に努めるべきである。

賛成討論 みうら市政会 出口眞琴

本市では、これまで開発指導要綱により市民生活環境の確保が図られてきたが、時代の流れから、いろいろな問題を抱えている。よりよいまちづくりのために、行政、事業者、市民の協働が必要であるということから本条例ができたと考えられる。条例には、市民協働によるまちづくり、開発事業の手続・基準、紛争調整等が規定されており、これは三浦市にとって必要不可欠なものである。

議案第三十九号 平成十九年度三浦市一般会計決算の認定について

反対討論 日本共産党 石橋むつみ

教育の機会均等を保障する就学援助金支給基準の引き下げは、市長の言う「あつたかいまち」に逆行する。市民や現場の声を無視して進める、学校教職員や学校給食調理場の民間委託化には反対をする。二町谷の埋立地は売却できず、財政計画の見直しすら明らかにできていない。国による庶民増税や社会保障費の削減、経済低迷と雇用の不安で市民の暮らしは逼迫している。このようなときこそ、身近な住民の福祉と暮らしを守る自治体運営をすることを求め、反対する。

賛成討論 みうら市政会 草間道治

平成十九年度決算においては、各財政指標は少しではあるが改善されており、これは予算編成の段階から意識して取り組んできた成果であり、評価する。特別委員会の審査では、市の抱える事業に対して幾つかの問題点が指摘されたものの、その都度十分協議し、問題解決のための審議を重ね、改善することができたことは大きな成果である。

議案第四十五号 平成十九年度病院事業会計決算の認定について

賛成討論 みうら市政会 神田眞弓

平成十九年度決算では、約五億七千五百万円の純損失を計上し、累計欠損は十七億六千二百万円に達した。この主たる原因は、医師不足による診療科目の閉鎖・縮小に伴う患者の減少であるが、幸いにして徐々に医師が確保され、診療体制の充実が図られつつある。市立病院の再生は、三浦市の再生にもつながる重要な課題であり、積極的な営業に取り組んでいただきたい。病院長を初め事務長、職員が一丸となり、市民の信頼を勝ち取ることを期待して賛成する。

賛成討論 無所属 高梨 孝

今定例会において、平成十九年度決算に基づく資金不足等審査意見書が監査委員より報告されたが、病院事業会計の資金不足比率は二六・五％と、経営健全化基準より悪くなっている。市立病院の収入を上げるには、医師・看護師不足を解消し、他院ではなく市立病院に入院、通院してもらうことが必要である。幸い、有能な方が事務長として赴任され、医師確保等に取り組んでいるとのことであり、今回は事務長のらつ腕振りをお願いして賛成する。

本会議での議案等の審議結果

番号	件名	議決状況
議案第4号	三浦市まちづくり条例	修正可決 賛成多数
議案第36号	三浦市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 全会一致
議案第37号	三浦市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	〃 〃
議案第38号	三浦市看護師等奨学金貸付条例の一部を改正する条例	〃 〃
議案第39号	平成19年度三浦市一般会計決算の認定について	原案認定 賛成多数
議案第40号	平成19年度三浦市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	〃 〃
議案第41号	平成19年度三浦市老人保健医療事業特別会計決算の認定について	〃 〃
議案第42号	平成19年度三浦市介護保険事業特別会計決算の認定について	〃 全会一致
議案第43号	平成19年度三浦市市場事業特別会計決算の認定について	〃 〃
議案第44号	平成19年度三浦市公共下水道事業特別会計決算の認定について	〃 〃
議案第45号	平成19年度三浦市病院事業会計決算の認定について	〃 〃
議案第46号	平成19年度三浦市水道事業会計決算の認定について	〃 〃
議案第47号	平成20年度三浦市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 賛成多数
議案第48号	平成20年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃 全会一致
議案第49号	平成20年度三浦市老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃 〃
議案第51号	三浦市土地開発公社の定款変更について	〃 〃
議案第52号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 〃
議案第53号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	〃 〃
議員提出議案第3号	三浦市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決 〃
意見書案第3号	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書	〃 〃
意見書案第4号	地域医療と公立病院の充実を求める意見書	〃 〃
意見書案第5号	漁業用燃油高騰に対する緊急支援措置を求める意見書	〃 〃
意見書案第6号	米原子力空母の横須賀基地配備について三浦市民の安全・安心を求める意見書	〃 〃
報告第11号	専決処分の報告について	報告 〃
報告第12号	専決処分の報告について	〃 〃
報告第13号	平成19年度三浦市定額資金運用基金運用状況報告書	〃 〃
報告第14号	平成19年度三浦市一般会計継続費精算報告書	〃 〃
報告第15号	平成19年度決算に基づく健全化判断比率について	〃 〃
報告第16号	平成19年度決算に基づく資金不足比率について	〃 〃

感謝状 贈呈される

去る十月二十二日、岩野匡史議員が永年議員として地方自治行政に貢献したことにより、総務大臣から感謝状を贈呈されました。

人事

市長より、教育委員会委員の任命につき同意を求め、原案のとおり同意しました。その結果、次の方々が就任することになりました。

- 長嶋 正典 氏 (南下浦町上宮田)
- 長澤 清美 氏 (初声町下宮田)

議会を傍聴しませんか

平成20年第4回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
12月1日	月	招集告示
3日	水	議会運営委員会(日程・審査方法等決定)
8日	月	本会議(一般質問)
9日	火	本会議(一般質問)
10日	水	本会議(一般質問)
11日	木	総務経済常任委員会
12日	金	都市厚生常任委員会
15日	月	(予備日)
16日	火	二町谷水産加工団地対策特別委員会・財政健全化対策特別委員会
17日	水	(予備日)
18日	木	本会議(委員長報告・採決)

◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線462・463
※請願・陳情の提出期限は12月2日(火)です。